

第 24 期第 7 回 IGU 分科会 議事要旨

日時： 2020 年 9 月 14 日（月） 10 時～12 時

場所： 遠隔会議（幹事宅）

出席者（敬称略）： 石川義孝，春山成子，井田仁康，伊藤香織，伊藤悟，岡本耕平，小口高，奥村晃史，久保純子，篠田雅人，竹内裕一，氷見山幸夫，村山祐司，森田喬，矢野桂司，山田育穂，山本佳世子

欠席者（敬称略）： 石川徹，近藤昭彦，中澤高志，吉田道代

※ 委員 21 名中 17 名の出席により委員会は成立した。

配付資料：

資料 1 前回議事要旨

資料 2 IGU Virtual General Assembly 議事次第

資料 3 IGU コミッションおよびタスクフォース一覧

資料 4 IGU 役員会議事録 4 月分

資料 5 IGU 役員会議事録 5 月分

資料 6 IGU 役員会議事録 6 月分

資料 7 IGU ニュースレター 4 月号

資料 8 IGU ニュースレター 7 月号

資料 9 IGU トルコ大会 ホームページ掲載情報

資料 10 IGU トルコ大会 展示等に関する資料

資料 11 令和 2 年度 4-9 月期代表派遣関連資料

資料 12 地名小委員会第 24 期活動報告

資料 13 第 4 回 IAG 理事会議事録

資料 14 第 5 回 IAG 理事会議事録

資料 15 GeoNight 2020 関連資料

1. 前回議事要旨の確認

- 資料 1 の確認をした。
- 今回の議事録については会合の場で承認することが出来ないため，メール回覧の後，委員長に一任することに合意した。

2. IGU の動静

- 小口委員長より資料 2, 3 に基づき，8 月に開催された IGU General Assembly に関する報告があった。
 - ✓ 役員選挙の結果，新執行部の体制，コミッション・タスクフォースの構成など。

- ✓ 議事次第にある“Report of the President on the Period 2016-2020”は YouTube で動画が公開されている旨、氷見山委員より情報提供があった。
- 氷見山委員より資料 4 に基づき、オンライン開催された 4 月の理事会について詳細な報告があった（資料 5 および 6 は参考資料）。
 - ✓ Kumar 氏の Assistant Secretary General 就任、石川（義）委員の IGU Lauréat d'honneur 受賞および IGU Honors and Awards Committee メンバー就任、IGU 銀行口座管理の進捗状況、今後の IGU 大会の開催予定（Paris 2022, Dublin 2024, Melbourne 2028）、COVID-19 に関する研究支援の状況、ISC の動静など。
- 氷見山委員より IGU ニュースレター（資料 7, 8）の紹介があった。
- 小口委員長より資料 9, 10 に基づき、IGU トルコ大会に関する報告があった。
 - ✓ 2020 年に予定されていたトルコ大会の COVID-19 の影響による 2021 年への延期、例年に比べ高額な出展コストに関する問い合わせの進捗状況、大会延期に伴う代表派遣の取り消しおよび来年度の再申請の必要性など。

3. 地理オリンピックの状況

- 井田副委員長より地理オリンピックの状況についての報告があった。
 - ✓ IGU トルコ大会の延期に伴う国際地理オリンピックの延期、今年度国内大会の結果（※）、来年度国内大会のオンライン開催の決定と準備状況、台湾との協力体制強化の進捗状況など。
- ※ COVID-19 の影響で 3 次試験を実施することが出来なかったため、第 2 次試験の 14 名の金メダル受賞者が、文部科学大臣特別表彰を受けることとなった。

4. 各小委員会の報告

- 岡本委員より資料 12 に基づき、今期地名小委員会の活動についての報告があった。
 - ✓ 2019 年 5 月公開シンポジウムの開催、2019 年 8 月報告「地名標準化の現状と課題」の承認など。
 - ✓ 今後の方針： 来期も IGU 分科会の小委員会として活動の継続を申請。地名の問題に係わりの深い第一部地域研究委員会地域情報分科会とも協力して行く予定。
 - ✓ 小口委員長、石川（義）委員から上記方針についての補足説明があった。
- 森田委員より ICA の動向、ICA 小委員会の活動について報告があった。
 - ✓ 2021 年 7 月フィレンツェ大会についての情報の公開開始、国際子供地図展の募集開始、2019 年東京大会の黒字分の日本地図学会への寄付など。
 - ✓ 今後の方針： 来期も IGU 分科会の小委員会として活動の継続を申請。
- 小口委員長より資料 13, 14 に基づき、IAG の動向、IAG 小委員会の活動について報告があった。

- ✓ アジアにおける IAG の活動の状況，3 月に予定されていた International Geological Congress の来年 8 月への延期など.
- ✓ 今後の方針： 来期も IGU 分科会の小委員会として活動の継続を申請.

5. GeoNight への対応

- 伊藤（香）委員より資料 15 に基づき，日本地理学会の地理学のアウトリーチ研究グループと計画し 9 月開催予定であった GeoNight 2020 Japan のイベント Geo Picnic を，COVID-19 の影響により今年度は中止することが報告された.
- 小口委員長より，委員長がチェアを務めている IGU Hazard and Risk Commission で，代替となるオンライン企画を今後計画して 12 月までに実施することが提案され，承認された.
- Geo Picnic については，COVID-19 の収束を待って次年次以降の GeoNight として開催を検討することが確認された.

6. 次期への引き継ぎ事項

- IGU 分科会および議題 4 で報告のあった 3 つの小委員会について，来期に向けての世話人は小口委員長が務めることが承認された.
- 今後の方針・検討事項：
 - ✓ IGU Commission における日本の存在感の向上，地理オリンピック，GeoNight，IGU トルコ大会，IGU 役員会で検討されている Geography Day など，
- 上記 Geography Day と関連して，東京地学協会の 150 周年が近づいていることを踏まえ，春山委員を通じて記念イベント等について情報収集することとなった.

以上